

団体名	国立大学法人 埼玉大学						
事業名	地域に根差す伝統と未来 ―氷川の杜と能楽文化―						
実施期間	2024年9月21日(土)、10月14日(月)						
場 所	氷川の杜文化館、越谷能楽堂						
参加者数	外国人留学生	日本人学生	地域住民 (留学生以外の外国人)	地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む)	申請団体スタッフ	その他	合計
	35	5	0	17	2	1	60名

<実施内容>

オンライン事前学習と体験学習で構成されたワークショップを開催し、留学生35名、日本人学生5名の計40名が本事業に参加しました。
9月21日(土)には氷川参道沿いに立地する氷川の杜文化館にて能楽体験を実施しました。大宮能楽研究会の皆様のご協力により、参加学生全員が着物を着て能楽体験に参加しました。実際に能楽で使用される衣装を着用し、能の作法や動作を体験することで能楽への理解を深めました。能楽についての基本知識を学んだ後、10月14日(月)に越谷能楽堂にて実際の能楽を鑑賞しました。会場は夕暮れ時の頃には夕闇に包まれ、厳かな雰囲気の中、静かな舞台上で繰り広げられる緊張感や美しい演技に圧倒され、日本文化の奥深さを体感しました。

<記録写真>



能楽について説明を受ける参加者



衣装の試着



日本伝統文化に触れ、貴重なひとときを楽しみました

<参加者からのコメント>

ニコロさん(イタリア) /Nicolo

The workshop was very well organised. The support was very good. The people who accompanied us during the workshop were very friendly and helpful. The experience of kimono wearing in Omiya and the Noh theatre gave us a unique insight into this part of Japanese culture.
I would attend this event again and would definitely recommend it to others.

古田さん(日本) /Furuta

このイベントに参加できてとても嬉しいです。能楽の先生から謡い方を学び、さらに舞台を間近で鑑賞することができ、非常に忘れられない体験になりました。また、初めて「袴」という和服を着ましたが、着付けが複雑だったものの、先生方の助けを借りて無事に着ることができました。今後もこのようなイベントがあり、もっと日本文化を深く体験できる機会が増えることを願っています。

英語名称(英語版作成用)

団体名	Saitama University
事業名	Tradition and the future rooted in the region - Hikawa no Mori and Noh culture -